



No Book No Life

No.5 / 2021年9月

全国高等学校ビブリオバトル2021群馬県大会

「ビブリオバトルバトラー募集中！」

日程:11月6日(土)* 会場:群馬県立図書館 3階ホール他 時間:12:30~

上記の日程でビブリオバトル群馬県大会が行われます。本に対する熱い思いを語り、目指せ群馬県ナンバー1！**高高では校内選考を実施する予定です。**詳細については後日お知らせします。高高生の皆様のご応募お待ちしております。

*感染状況により、日程が変更または中止になる場合があります。

<ビブリオバトル公式ルール>

1. 発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
2. 順番に一人5分間で本を紹介する。
3. それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2~3分行う。
4. 全ての発表が終了した後に参加者全員で投票を行い、最多票を集めたものを「チャンプ本」とする。



県立図書館のHPに詳しい情報が掲載されています。右のQRコードからアクセスできます。

<芥川賞について>

皆さんが夏休みに書いた「群青大賞」の読書感想文の中で、特に人気だったのが「コンビニ人間」だったそうです。この本は第155回芥川賞に選ばれて大ヒットした小説です。そこで、今回は芥川賞について特集したいと思います。傑作が多く、読んでほしいと思う本ばかりです。

<芥川賞とは？>

芥川賞は芥川龍之介の業績を記念して、毎年2回(7月と1月)に、発表される賞です。新人作家による純文学の中・短編作品の中から優れたものが選ばれます。新人作家が受賞することから、文学界の「登竜門」のような存在となっています。第153回には、又吉直樹さんが「火花」で受賞し話題になりました。

<芥川賞 歴代受賞作品(第 150 回～第 164 回)>

164 回	「推し、燃ゆ」	宇佐見りん	157 回	「影裏」	沼田真佑
163 回	「首里の馬」	高山羽根子	156 回	「しんせかい」	山下澄人
	「破局」	遠野遙	155 回	「コンビニ人間」	村田沙耶香
162 回	「背高泡立草」	古川真人	154 回	「死んでない者」	滝口悠生
161 回	むらさきのスカートの女	今村夏子		「異類婚姻譚」	本谷有希子
160 回	「ニムロッド」	上田岳弘	153 回	「スクラップアンドビルド」	羽田圭介
	「1R1分34秒」	町野良平		「火花」	又吉直樹
159 回	「送り火」	高橋弘希	152 回	「九年前の祈り」	小野正嗣
158 回	「百年泥」	石井遊佳	151 回	「春の庭」	柴崎友香
	「おらおらでひとりいぐも」	若竹千佐子	150 回	「穴」	小山田浩子

<芥川賞と直木賞の違いを比較> 芥川賞と似たような賞に直木賞があります。違いが分かりにくい二つの賞について以下にまとめてみました。

	芥川賞	直木賞
創設者	菊池寛	
対象作品	純文学	大衆小説
原稿量	短編～中編	短編～長編
対象作家	無名～新人	無名～中堅
正賞、副賞	懐中時計、100万円	
発表時期	1月と7月の2回	
選考委員	10人	9人

高崎高校の図書室にも芥川賞、直木賞を受賞した本のコーナーがあるので、ぜひ借りに来てください。



<図書室の芥川賞・直木賞のコーナー>